

【コース ID : 53】 微分積分 III

53.7 マクローリン展開

53.7.1 マクローリン展開

問題 001 (バリエーション No.2)

関数 $y = e^{2x}$ をマクローリン展開したときの, x^4 の係数は $\frac{\text{ア}}{\text{イ}}$ である.

関数 $y = f(x)$ が $x = 0$ の近傍で何回も微分可能な時, $f(x)$ のマクローリン展開は

$$f(x) = \sum_{n=0}^{\infty} \frac{f^{(n)}(0)}{n!} x^n = f(0) + f'(0)x + \frac{f''(0)}{2}x^2 + \cdots + \frac{f^{(n)}(0)}{n!}x^n + \cdots$$

で与えられる.

$f(x) = e^{2x}$ とすると $f^{(n)}(x) = 2^n e^{2x}$ より x^4 の係数は

$$\frac{f^{(4)}(0)}{4!} = \frac{2^4}{4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1} = \frac{2}{3}$$

【答】 $\frac{2}{3}$

問題 002 (バリエーション No.35)

関数 $y = \frac{1}{4(x+4)}$ をマクローリン展開したときの, x^4 の係数は $\frac{\text{ア}}{\text{イウエオ}}$ である.

$f(x) = \frac{1}{4}(x+4)^{-1}$ とすると

$$f'(x) = -\frac{1}{4}(x+4)^{-2}, f''(x) = \frac{2}{4}(x+4)^{-3}, f^{(3)}(x) = -\frac{3!}{4}(x+4)^{-4}$$

となるので

$$f^{(n)}(x) = (-1)^n \frac{n!}{4}(x+4)^{-(n+1)}$$

である. よって x^4 の係数は

$$\frac{f^{(4)}(0)}{4!} = \frac{1}{4!} \times (-1)^4 \cdot \frac{4!}{4} \cdot 4^{-5} = \frac{1}{4^6} = \frac{1}{4096}$$

【答】 $\frac{1}{4096}$

問題 003 (バリエーション No.1)

関数 $y = \cos 2x$ をマクローリン展開したときの, x^4 の係数は $\frac{\text{ア}}{\text{イ}}$ である.

$f(x) = \cos 2x$ とおくと

$$f'(x) = -2 \sin 2x, \quad f''(x) = -4 \cos 2x, \quad f^{(3)}(x) = 8 \sin 2x$$

より, $f^{(4)}(x) = 16 \cos 2x$ となる. よって x^4 の係数は

$$\frac{f^{(4)}(0)}{4!} = \frac{16}{4 \times 3 \times 2 \times 1} = \frac{2}{3}$$

【答】 $\frac{2}{3}$

問題 003 (バリエーション No.8)

関数 $y = \frac{1}{1 + \sin 2x}$ をマクローリン展開したときの, x^4 の係数は $\frac{\boxed{\text{アイ}}}{\boxed{\text{ウ}}}$ である.

$f(x) = \frac{1}{1 + \sin 2x}$ とすると

$$f'(x) = -2 \cos 2x (1 + \sin 2x)^{-2} = -2 \cos 2x \{f(x)\}^2$$

ライプニッツの公式から

$$\begin{aligned} f^{(4)}(x) = & {}_3C_0(-2 \cos 2x)''' \{f(x)\}^2 + {}_3C_1(-2 \cos 2x)'' (\{f(x)\}^2)' \\ & + {}_3C_2(-2 \cos 2x)' (\{f(x)\}^2)'' + {}_3C_3(-2 \cos 2x) (\{f(x)\}^2)''' \end{aligned}$$

ここで

$$(-2 \cos 2x)' = 4 \sin 2x, \quad (-2 \cos 2x)'' = 8 \cos 2x, \quad (-2 \cos 2x)''' = -16 \sin 2x$$

であり, また

$$(\{f(x)\}^2)' = 2f(x)f'(x) = -4 \cos 2x \{f(x)\}^3$$

$$\begin{aligned} (\{f(x)\}^2)'' &= 8 \sin 2x \{f(x)\}^3 - 12 \cos 2x \{f(x)\}^2 f'(x) \\ &= 8 \sin 2x \{f(x)\}^3 + 24 \cos^2 2x \{f(x)\}^4 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (\{f(x)\}^2)''' &= 16 \cos 2x + 24 \sin 2x \{f(x)\}^2 f'(x) \\ &\quad - 96 \sin 2x \cos 2x \{f(x)\}^4 + 96 \cos^2 2x \{f(x)\}^3 f'(x) \end{aligned}$$

$f(0) = 1, \quad f'(0) = -2$ であるから

$$\begin{aligned} f^{(4)}(0) &= {}_3C_1 \cdot 8 \cdot (-4) + {}_3C_3 \cdot (-2) \cdot (16 + 96 \cdot (-2)) \\ &= -96 + 352 = 256 \end{aligned}$$

よって x^4 の係数は

$$\frac{f^{(4)}(0)}{4!} = \frac{256}{4 \times 3 \times 2 \times 1} = \frac{32}{3}$$

【答】 $\frac{32}{3}$

問題 004 (バリエーション No.3)

関数 $y = e^{2x} \cos x$ をマクローリン展開したときの、 x^5 の係数は $\frac{\text{アイ}}{\text{エオ}}$ である。

$f(x) = e^{2x} \cos x$ とし、 $g(x) = e^{2x}$ 、 $h(x) = \cos x$ とすると、ライプニッツの公式から

$$f^{(5)}(x) = \sum_{k=0}^5 {}_5C_k g^{(k)}(x) h^{(5-k)}(x)$$

$g^{(k)}(x) = 2^k e^{2x}$ であり、

$$h'(x) = -\sin x, \quad h''(x) = -\cos x, \quad h^{(3)}(x) = \sin x, \quad h^{(4)}(x) = \cos x, \quad h^{(5)}(x) = -\sin x$$

となるので、 $n - k$ が奇数のとき、 $h^{(n-k)}(0) = 0$ であることに注意すると

$$\begin{aligned} f^{(5)}(0) &= {}_5C_1 \cdot 2 + {}_5C_3 \cdot 2^3 \cdot (-1) + {}_5C_5 \cdot 2^5 \\ &= 10 - 80 + 32 = -38 \end{aligned}$$

よって x^5 の係数は

$$\frac{f^{(5)}(0)}{5!} = -\frac{38}{5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1} = -\frac{19}{60}$$

【答】 $-\frac{19}{60}$

問題 004 (バリエーション No.32)

関数 $y = \frac{1}{(x+3)(x+4)}$ をマクローリン展開したときの、 x^2 の係数は $\frac{\text{アイ}}{\text{ウエオカ}}$ である。

$f(x) = \frac{1}{(x+3)(x+4)}$ とすると

$$f(x) = \frac{1}{(x+3)(x+4)} = \frac{1}{x+3} - \frac{1}{x+4}$$

$g(x) = (x+3)^{-1}$ 、 $h(x) = (x+4)^{-1}$ とすると

$$g^{(n)}(x) = (-1)^n \cdot n! \cdot (x+3)^{-(n+1)}$$

$$h^{(n)}(x) = (-1)^n \cdot n! \cdot (x+4)^{-(n+1)}$$

より、

$$f''(0) = g''(0) - h''(0) = \frac{1}{2} \left(\frac{1}{3^3} - \frac{1}{4^3} \right) = \frac{4^3 - 3^3}{3456} = \frac{37}{3456}$$

よって x^2 の係数は

$$\frac{f''(0)}{2!} = \frac{37}{1728}$$

【答】 $\frac{37}{1728}$

問題 004 (バリエーション No.38)

関数 $y = \frac{e^x + e^{-x}}{2}$ をマクローリン展開したときの, x^6 の係数は $\frac{\text{ア}}{\text{イウエ}}$ である.

$$f(x) = \frac{e^x + e^{-x}}{2} \text{ とすると}$$

$$f'(x) = \frac{e^x - e^{-x}}{2}, \quad f''(x) = \frac{e^x + e^{-x}}{2} = f(x)$$

より $f^{(6)}(x) = f(x)$ であることが分かる. よって x^6 の係数は

$$\frac{f^{(6)}(0)}{6!} = \frac{1}{6 \times 5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1} = \frac{1}{720}$$

【答】 $\frac{1}{720}$

53.7.2 オイラーの公式

問題 001 (バリエーション No.1)

次の計算をせよ (i は虚数単位とする). 解答は後の選択肢から選び, その番号を へマークせよ.

$$\left(\cos \frac{\pi}{6} + i \sin \frac{\pi}{6} \right)^3$$

選択肢:

- ① 0
- ② 1
- ③ -1
- ④ i
- ⑤ $-i$

オイラーの公式から

$$e^{ix} = \cos x + i \sin x$$

であるので

$$\begin{aligned} \left(\cos \frac{\pi}{6} + i \sin \frac{\pi}{6} \right)^3 &= \left(e^{\frac{\pi}{6}i} \right)^3 \\ &= e^{\frac{\pi}{2}i} \\ &= \cos \frac{\pi}{2} + i \sin \frac{\pi}{2} = i \end{aligned}$$

【答】 ④

問題 002 (バリエーション No.44)

$\left(\cos \frac{\pi}{16} + i \sin \frac{\pi}{16} \right)^{44} = \frac{\text{ア}}{\text{ウ}} \sqrt{\frac{\text{イ}}{\text{エ}}} + \frac{\sqrt{\frac{\text{イ}}{\text{エ}}}}{\text{オ}} i$ である.
(ただし, i は虚数単位とする)

オイラーの公式を用いて

$$\begin{aligned}
 \left(\cos \frac{\pi}{16} + i \sin \frac{\pi}{16}\right)^{44} &= \left(e^{\frac{\pi}{16}i}\right)^{44} \\
 &= e^{\frac{11}{4}\pi i} \\
 &= \cos \frac{11}{4}\pi + i \sin \frac{11}{4}\pi \\
 &= \cos \left(2\pi + \frac{3}{4}\pi\right) + i \sin \left(2\pi + \frac{3}{4}\pi\right) \\
 &= \cos \frac{3}{4}\pi + i \sin \frac{3}{4}\pi \\
 &= -\frac{\sqrt{2}}{2} + i \frac{\sqrt{2}}{2}
 \end{aligned}$$

【答】 $-\frac{\sqrt{2}}{2} + \frac{\sqrt{2}}{2}i$

問題 003 (バリエーション No.1)

$(1+i)^8 = \boxed{\text{アイ}}$ である.
(ただし, i は虚数単位とする)

オイラーの公式から

$$e^{\frac{\pi}{4}i} = \cos \frac{\pi}{4} + i \sin \frac{\pi}{4} = \frac{1}{\sqrt{2}}(1+i)$$

よって $1+i = \sqrt{2}e^{\frac{\pi}{4}i}$ である.

$$\begin{aligned}
 (1+i)^8 &= \left(\sqrt{2}e^{\frac{\pi}{4}i}\right)^8 \\
 &= \sqrt{2}^8 e^{2\pi i} \\
 &= 2^4 (\cos 2\pi + i \sin 2\pi) = 16
 \end{aligned}$$

【答】 16

問題 004 (バリエーション No.4)

複素数 z が $z + \frac{1}{z} = \sqrt{2}$ を満たすとき,

$$z = \frac{\sqrt{\boxed{\text{ア}}} \pm \sqrt{\boxed{\text{イ}}}i}{\boxed{\text{ウ}}} \text{ であり,}$$

$$z^{20} + \frac{1}{z^{20}} = \boxed{\text{エオ}} \text{ である.}$$

両辺を 2 乗すると

$$z^2 + 2 + \frac{1}{z^2} = 2$$

より $z^2 + \frac{1}{z^2} = 0$ である. 両辺に z^2 をかけて整理すれば $z^4 = -1$ なので $|z| = 1$ である.

$z = e^{ix} = \cos x + i \sin x$ とおくと, $\frac{1}{z} = e^{-ix} = \cos x - i \sin x$ となるので

$$z + \frac{1}{z} = 2 \cos x = \sqrt{2}$$

$\cos x = \frac{\sqrt{2}}{2}$ より $x = \pm \frac{\pi}{4}$ となる. よって

$$z = \frac{\sqrt{2}}{2} \pm i \frac{\sqrt{2}}{2}$$

また, $z^{20} = (e^{\pm \frac{\pi}{4}i})^{20} = e^{\pm 5\pi i} = -1$ より

$$z^{20} + \frac{1}{z^{20}} = -1 - 1 = -2$$

【答】 $z = \frac{\sqrt{2} \pm \sqrt{2}i}{2}, z^{20} + \frac{1}{z^{20}} = -2$